

500校近い学校が導入を決めている。

母国語、外国語、数学、理科、社会、アートを6つの軸として、領域をまたいだ考え方でできる人間を育てつつ、うち3つの領域については大学レベルの知識や探究力が必要な上級コースを選択することが要求される。

実は、筆者も20年程前にこのプログラムを修了したが、例えば日本語では、三島由紀夫の『仮面の告白』を読んで彼の美と破壊についての概念について述べよ、とか、ドストエフスキーと三島の共通点は何か、といった論文を書かされる日々で、それまでの「国語」の概念を完全に覆すような授業に毎日興奮しっぱなしだったのを覚えている。私達が設立する学校では、この国際バカロレアを軸としつつ、世界各国のトップレベルの教師陣とともに、課外授業や海外でのプロジェクトを通じてより実践的に「考える力」を試されながら習得できるような、独自のカリキュラムを開発中である。

3.「突破する力」

今まさに、混迷を極める日本において、世界において、必要とされているのがこの力ではないだろうか。私達の学校では、次世代を担えるリーダーの輩出を標榜しているが、どのような分野であれ、突破力なくしてこれからの時代で活躍することはできないと考えている。その根幹を成すのが、自信と情熱、である。

筆者と一緒に学校を創っている谷家衛氏の口癖は、「一度しかない人生、個性をいかして思いっきり生きる」であるが、まさにその通りであろう。苦手科目の克服ではなく、得意科目の追究に焦点を充てた教育。全寮制生活の中に散りばめられたたくさんのチャレンジを乗り越えながら培う、人としての自信。少人数の学校だからこそできる、きめ細やかで一人ひとりの生徒ときちんと向き合う教育を通じて、自信と情熱をもって、力強く人生を歩む若者達が巣立っていく学校にしたいと考えている。

「その手があったか」

と言われるアイデアがある。

「そこまでやるか」

と言われる技術がある。

「そんなことまで」

と言われる企業家精神がある。

私たちは3つの力で

イノベーションをつくる。

人へ、社会へ新たな

変化をもたらす

イノベーションをつくってゆく。

Good Innovation.

電通グループの新しい企業理念です。

dentsu

Good
Innovation.
Good
Innovation.
Go